

7 その他

7 - 1 土地開発公社の経営健全化

(1) 経営健全化の目的

土地開発公社の経営健全化に関する計画を策定し、供用済土地の解消や長期保有土地の縮減により、土地開発公社の経営の健全化を図ります。

(2) 平成17年度～21年度までの5年間の取組目標

No.	取組事項	事業名	取組内容	実施年度 (取組開始年度)
1	供用済土地の解消	土地開発公社 管理事業	平成21年度には供用済土地保有の解消を目指し、各年度計画的に市による買戻しを進め、経営の健全化を図ります。	17～21
2	5年以上保有土地の縮減	土地開発公社 管理事業	長期保有供用済土地の買戻しをはじめ、駐車場経営、公園整備、実勢価格での売却等も含め、利活用を検討し、平成16年度末の下記数値を上回らないよう、公社経営の健全化を図ります。 年度末保有額/標準財政規模 0.155 (H16末) 長期保有額/標準財政規模 0.05 (H16末)	17～21

7 - 2 地方公営企業の経営健全化

(1) 経営改革の推進

平成16年度末時点における取組状況

No.	取組事項	事業名	取組内容	実施年度
1	組織、体制の見直し	水道事業	業務課、配水課を統合し、水道課としました。	12

平成17年度～21年度までの5年間の取組目標

No.	取組事項	事業名	取組内容	実施年度 (取組開始年度)
1	第4次拡張事業計画の推進	水道事業	目標給水人口 90,000人 平成20年度を目標とする拡張計画に基づく施設や管網の見直しにより、将来の水需要に対応します。 現配水施設の有効利用と効率的な施設整備により、水の安定供給を図ります。 管網整備計画による送配水管系統の見直しや小口径管の整備により、供給効率を高めます。 平成20年度に長草配水場建設事業を完了し、他市からの分水を解消します。	20

No.	取組事項	事業名	取組内容	実施年度 (取組開始年度)
2	新拡張計画の策定	水道事業	新拡張計画策定に向け、平成20年度に水道事業経営ビジョンを作成します。	20
3	委託の推進	水道事業	平成21年度に供用開始する長草配水場について、配水設備の監視業務を委託します。	21

(2) 定員管理・給与の適正化

No.	取組項目	平成16年度までの実績	平成17年度から21年度までの取組目標及び施策の内容
1	定員管理の適正化	過去5年間の純減数及び削減率 純減数：3人 削減率：約14%	今後5年間の純減数及び削減率 純減数：1人 削減率：約6%
2	給与の適正化		特殊勤務手当、通勤手当の見直し ・滞納整理、非常呼出、検針等の各手当の廃止又は額変更。 ・徒歩通勤者及び2km未満通勤者の通勤手当廃止 旅費日当の見直し ・県内出張旅費の日当廃止

7-3 各種団体の見直し

(1) 大府市施設管理協会の廃止

指定管理者制度の導入に伴い、「公の施設」の管理主体の制約が大幅に緩和されました。そのため、「市民団体による施設運営」が可能となり、さらなる市民との協働による新たな形態での公共施設の運営を図ります。

これまで、「公の施設」の管理を担ってきた大府市施設管理協会については、指定管理者制度の導入に伴いその役割を終了したため、平成18年度に解散するものとします。